東洋史特殊講義4B－Ⅰ

科目ナンバリング　HAA-207
選択必修　　2単位

澁谷　由里

1. 授業の概要（ねらい）

「中国共産党の百年史」
　昨年（2021年）、中国共産党は創立百年を迎えました。「党が国を指導する」という、中華人民共和国の現体制をつくったこの政党は、どのようにして現在のすがたになっていったのでしょうか。政党の歴史（党史）とともに、その背景にある中華民国（1912-49年）の歴史や、中国国民党との関係、ソ連を中心とする国際関係などを考えていきましょう。

2. 授業の到達目標

1,中国共産党および中華人民共和国の歴史や現状に対して、基礎的な理解と客観的な視点を持てるようになる。
2,同時代史や前史、ほかの組織や国との関係などを総合的に理解し、世界情勢に対して広い視野を持てるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

・LMSに出題する、全5回（各回は20点満点）の配信課題への解答（100%）
・3回以上提出を忘れると、合格点（60点）に届かない。また2回の提出忘れであっても、残る3回が全て満点でなければ合格点には届かない（ただし履修修正により、第4回から履修者名簿に加わった学生については、全4回＜各回を25点満点に換算＞の課題解答で評価する）。なお「提出期限」とは、送信完了までの時間を指すので、解答が終了していても、送信が遅れた答案は減点する。

4. 教科書・参考文献

教科書
石川禎浩　『中国共産党、その百年』　筑摩書房

5. 準備学修の内容

中国近現代史については、東洋史概説で学んだ基礎知識はあるものとして授業を進めます。この科目を履修していない学生は、シラバスをみて、該当する時代について手持ちの高校世界史教科書や、各種参考書などを予習し、授業にも持参してかまいません。なお概説を履修済でも自信がない学生も、同様にしてください。

6. その他履修上の注意事項

配信課題解答の提出・送信忘れに注意。特に送信ファイル名の字数が多すぎる（おおむね21字以上）と送信できないので、気を付けてください。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンスー教員の自己紹介、授業概要説明ー（対面授業）
【第2回】　共産主義と共産党(1)ー共産主義とはどういう思想か？（4月23日、LMS配信）
【第3回】　共産主義と共産党(2)ー共産党の特徴（対面授業）　※授業終了後、第1回～3回についての課題をLMSから出します。
【第4回】　中国共産党成立前史(1)ー辛亥革命（1911年）から新文化運動（1915年-1919年）までー（対面授業）
【第5回】　中国共産党成立前史(2)ー第一次世界大戦（1914-1918年）、ロシア二月革命・十月革命（1917年）、五四運動（1919年）ー（対面授業）
【第6回】　中国共産党の結成（1921年）と初期の活動(1)（対面授業）※授業終了後、第4回～6回についての課題をLMSから出します。
【第7回】　中国共産党の結成（1921年）と初期の活動(2)（対面授業）
【第8回】　中国国民党改組問題(1)ー第一次国共合作（1924-27年）への道（対面授業））
【第9回】　中国国民党改組問題(2)ー「合作」の内実（対面授業）　※授業終了後、第7回～9回についての課題をLMSから出します。
【第10回】　第一次国共合作と「国民革命」(1)ー両党は何をめざしていたのか？（対面授業）
【第11回】　第一次国共合作と「国民革命」(2)ー孫文の見果てぬ夢（対面授業）
【第12回】　国共合作の破綻(1)ー孫文没後の問題　（対面授業）※授業終了後、第10回～12回についての課題をLMSから出します。
【第13回】　国共合作の破綻(2)ー上海クーデタ（1927年）の悲劇（対面授業）
【第14回】　日本の侵略拡大(1)ー満洲事変（1931年）勃発と中国の対応（対面授業）
【第15回】　日本の侵略拡大(2)ー蔣介石の「安内攘外（あんないじょうがい）」（対面授業）※授業終了後、第13回～15回についての課題をLMSから出します。